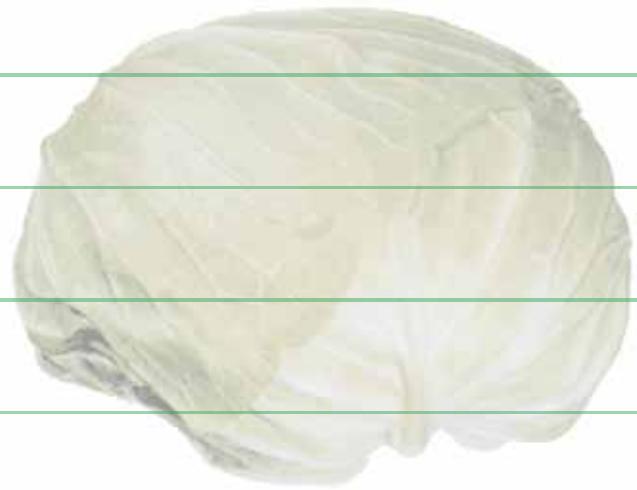


育て方学習



六甲小学校 5年 組：氏名

みんなの発表したことを記録しておこう！！



岩岡町の畑 11月7日



がくしゅう園 11月14日



今日の授業でわかったことを書こう！！



きゃべつにつく害虫や病気



害虫名

“きゃべつ”の葉を食べて害をあたえる3大害虫の一つ。葉脈を残して葉を食い荒らしてしまいます。
3月頃から出始め、5～6月が多い。



害虫名

3大害虫の一つ。幼虫はあわい緑色をしたアオムシの一種。主に葉の裏につき葉脈を残して食い荒らします。
成長がはやく、年間何度も発生します。



病名

葉の裏に灰色のカビが生えたり、葉の表に多角形の黄色い斑点(はんてん)があらわれ、やがて枯れます。水はけ、風通しをよくし、日照と肥料不足にならないように注意します。



病名

初め、茎・葉の生育がおとろえ、晴れの日には日中はしおれ、夜間・くもりの日には回復する。根に大・小のコブができ、細菌により腐って悪臭(あくしゅう)を発生させます。



病名

地面近くの茎や葉に白い綿(わた)のようなカビが生え、つぶ状のネズミの糞のような菌核をつくる。発見したら株をすぐにぬき取り処分します。